



イニシアティブゲーム

梵珠少年自然の家

1 活動のねらい

- グループで取り組むことによって仲間意識を高めることができます。
- グループ内での意思疎通を図り、協力する態度を養うことができます。
- 課題を解決することでよろこびや満足感を味わうことができます。

2 活動の概要

エリア内に設定された様々な課題をグループで協力しながら解決する活動です。それぞれの課題を解決することも大切ですが、むしろ、その課題に取り組む過程が重要です。

- (1) 人数 100人以内（1グループ6～10人）
- (2) 対象 小学校5年生以上
- (3) 期間 4月下旬～11月
- (4) 時間 2～3時間（説明30分+活動90～150分）
- (5) 場所 自然の家活動エリア
- (6) 経費 無料
- (7) 指導 依頼のある場合、ルール等について、自然の家職員が説明を行う。



<危険物処理班>

3 準備物

団体	救急薬品
個人	汗ふきタオル、帽子、軍手、運動しやすい服装
自然の家	鉛筆、カードホルダー、ピブス、ふりかえりカード、用具一式、無線機（8台）

4 引率者の役割分担

役割名	内容
代表責任者	1名。責任者として自然の家に残り、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
スタート・ゴール	1～2名。玄関前でグループのスタートとゴールの確認をする。
ポイント担当	6名。各ポイントで、課題の出題を行い、計時、安全管理、活動補助をする。
パトロール	数名。コースを巡回し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。



<ナビゲーション>



<日本列島>



<ラインナップ>

5 活動の流れ

	内 容
説 明	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール、安全管理、服装（長袖・長ズボン・帽子・軍手）について説明
準 備	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループに活動順番について説明 ・鉛筆、カードホルダー、ピプス、ふりかえりカードの貸出、配付
活 動	<ul style="list-style-type: none"> ・各ポイントから活動順番に従って同時にスタート。 ・パトロール係は巡回指導 ・各ポイントで課題解決の方法を見つけ出す。（協力が大切！） <ol style="list-style-type: none"> ① 危険物処理班 ② ジャンボシーソー ③ 日本列島 ④ ナビゲーション ⑤ ラインナップ ⑥ クモの巣くぐり ・全員のゴールを確認する。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえり ・借用物品を返却（無線機は事務室へ返却）

6 実施上の留意点

- ・課題の目的やルールについて把握しておく。
- ・グループ内で課題に取り組む過程が重要なので、ポイント担当者は行き過ぎた助言などはしないようにする。ただし、危険と判断した際は活動を一旦中止させる。
- ・グループのレベルに合わせた内容の課題で行う。

7 安全に実施するためのポイント

- ・「ナビゲーション」では目隠しをとしての活動となる。極度に不安を感じる参加者に対しては無理に実施させない。眼鏡をかけている参加者は、破損を防ぐため必ず外して活動する。
- ・「ラインナップ」では、道路側を向いて並ぶ。
- ・危険な動植物（ヘビ・ハチ・ウルシ）への対処方法について確認する。

8 エリア地図

